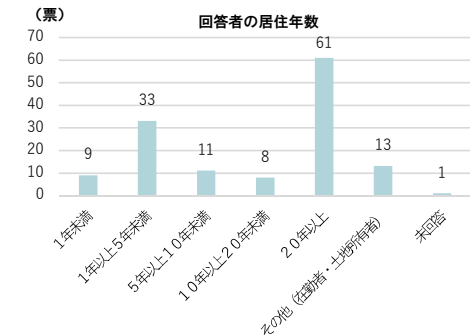
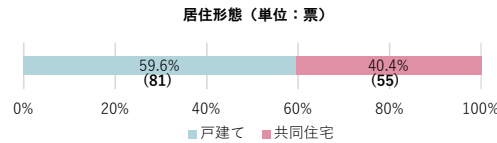
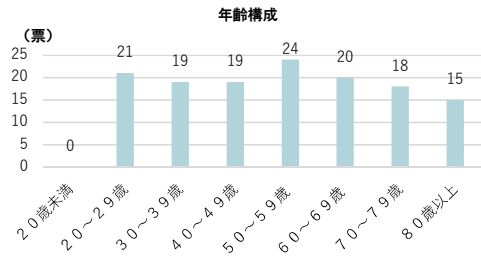


# R3本町通りのまちづくりに関するアンケート調査 結果概要 (1/2)

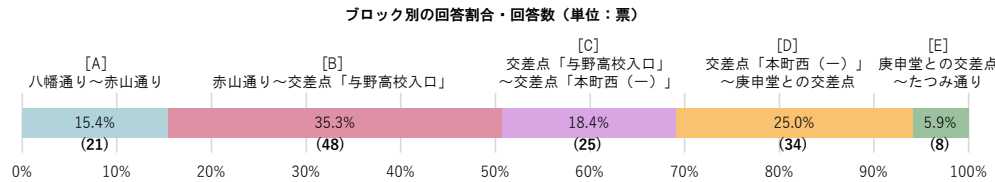
- 1) 目的 本町通りの歴史やまちなみを生かしたまちづくり・にぎわいづくりを進めるにあたり、それらに対する認識や課題、取り組みのニーズについて把握する
- 2) 対象 本町通りの沿道住民・在勤者、土地・建物所有者（八幡通り交差点からたつみ通り交差点まで）
- 3) 方法 ポスティング配布・郵送回収またはURL・QRコードを活用したWeb回答
- 4) 期間 令和3年8月18日（水）～令和3年8月31日（火）
- 5) 回答数 配布数：737通 回答数：136通 回答率：18.5%（紙面：74.3%、web：25.7%）

## i 回答者の属性について

- 居住形態については、戸建て住宅の回答者が多く、全体の約6割であった。
- 20歳未満の回答は得られなかったが、その他の世代は同程度の回答数であった。
- 居住年数は20年以上の回答が最も多い。次いで1年以上5年未満であった。



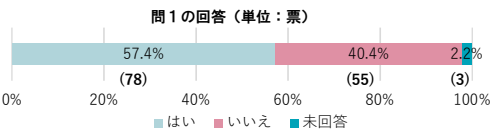
## ii ブロック別の回答数・割合について



## I 本町通りのまちづくりにおける認知度について

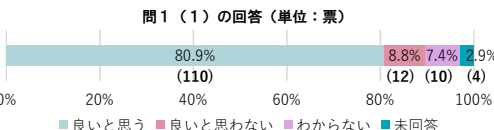
問1. 本町通りの沿道には未活用空間（前庭空間）が存在していることを知っていましたか。

- 前庭空間の認知度は過半数を超えているが、約4割の回答者には認知されていなかった。



問1(1). 前庭空間を歴史や街並みを生かしたまちづくり・にぎわいづくりに活用することについて、どうお考えですか。

- 前庭空間の活用については、8割程度が肯定意見であり、地域として一定の理解がみられる。



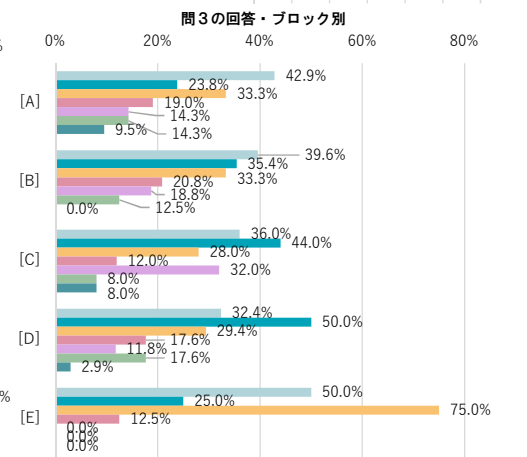
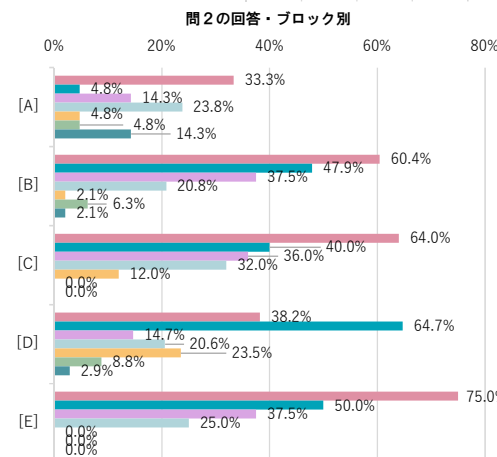
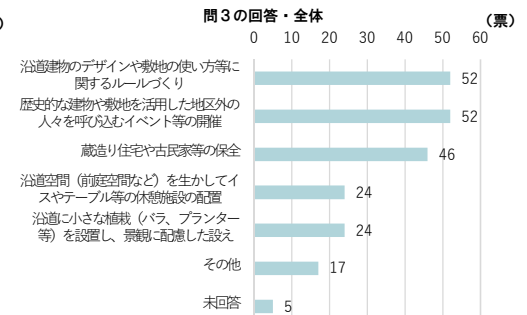
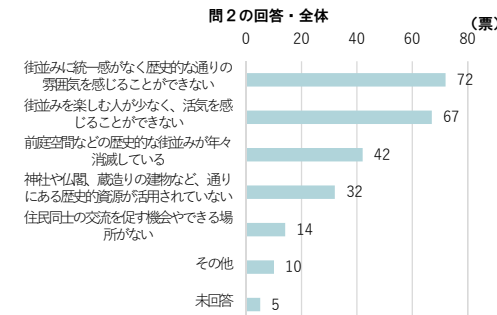
## II 本町通りの課題と魅力を高めていくための取組について

問2. 歴史、街並み、交流等の視点から本町通りを見たとき、課題であると思うものを2つまでお選びください。

- 本町通りの主な課題として「街並みに統一感がなく歴史的な通りの雰囲気を感じることができない」、「街並みを楽しむ人が少なく、活気を感じることができない」の回答が多い。
- [D]においては「街並みを楽しむ人が少なく、活気を感じることができない」の回答が多い。
- 「その他」では、道路の安全性に関する意見が多くみられた。

問3. 本町通りの魅力を高めていくために、優先的に取り組む必要があると思うものを2つまでお選びください。

- 本町通りの魅力を高めていくためには、「沿道建物のデザインや敷地の使い方に関するルールづくり」や「歴史的な建物や敷地を活用した地区外の人々を呼び込むイベント等の開催」のほか、「蔵造り住宅や古民家等の保全」が求められている。
- [A][B]においては、「沿道建物のデザインや敷地の使い方に関するルールづくり」、[C][D]においては「歴史的な建物や敷地を活用した地区外の人々を呼び込むイベント等の開催」の回答が多かった。
- 道路の安全性に関する意見のほか、景観づくりやイベント、出店に関する意見もみられた。

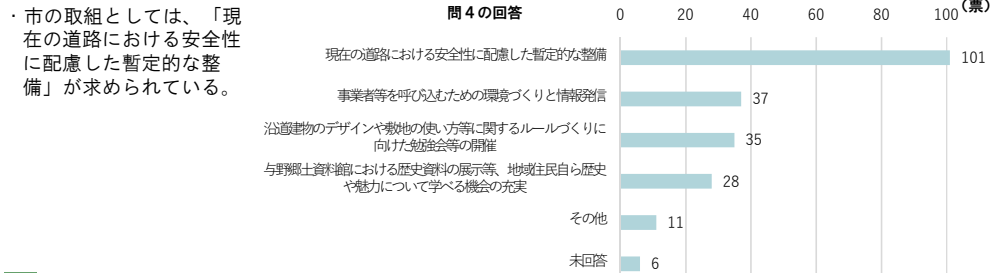


- 街並みに統一感がなく歴史的な通りの雰囲気を感じることができない
- 街並みを楽しむ人が少なく、活気を感じることができない
- 前庭空間などの歴史的な街並みが年々消滅している
- 神社や仏閣、蔵造りの建物など、通りにある歴史的資源が活用されていない
- 住民同士の交流を促す機会やできる場所がない
- その他
- 未回答
- 沿道建物のデザインや敷地の使い方に関するルールづくり
- 歴史的な建物や敷地を活用した地区外の人々を呼び込むイベント等の開催
- 蔵造り住宅や古民家等の保全
- 沿道空間（前庭空間など）を生かしてイスやテーブル等の休憩施設の配置
- 沿道に小さな植栽（バラ、プランター等）を設置し、景観に配慮した設え
- その他
- 未回答

# R3本町通りのまちづくりに関するアンケート調査 結果概要 (2/2)

## III 本町通りの魅力を高めていくための市の取組について

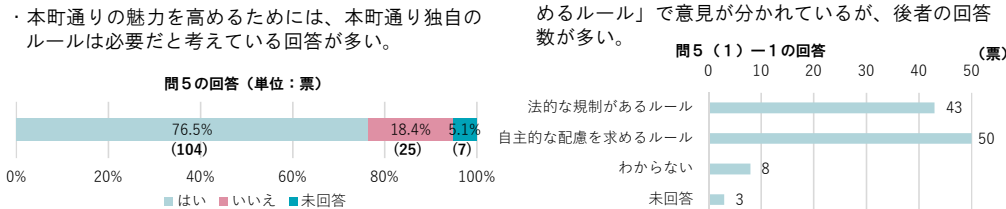
問4. 本町通りの魅力を高めていくために、市に優先的に取り組んでほしいと思うものを2つまでお選びください。



## IV 本町通りのまちづくりにおけるルールについて

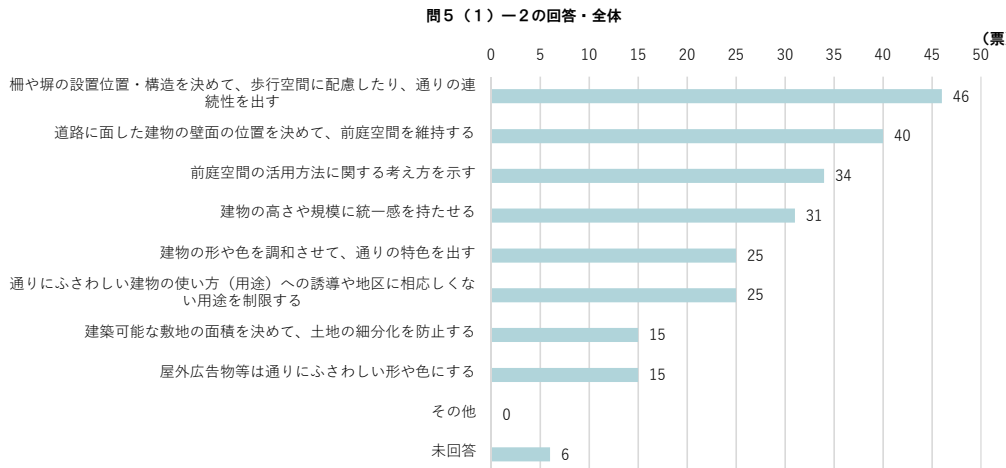
問5. 本町通りの魅力を高めるために、歴史的な街並み（前庭空間）を保全する方法として本町通り独自のルールを設けることは有効であると思いますか？

問5(1)-1. ※問5で「はい」と答えた方、ルールの種類として適切であると思うものはどれだと思いますか？

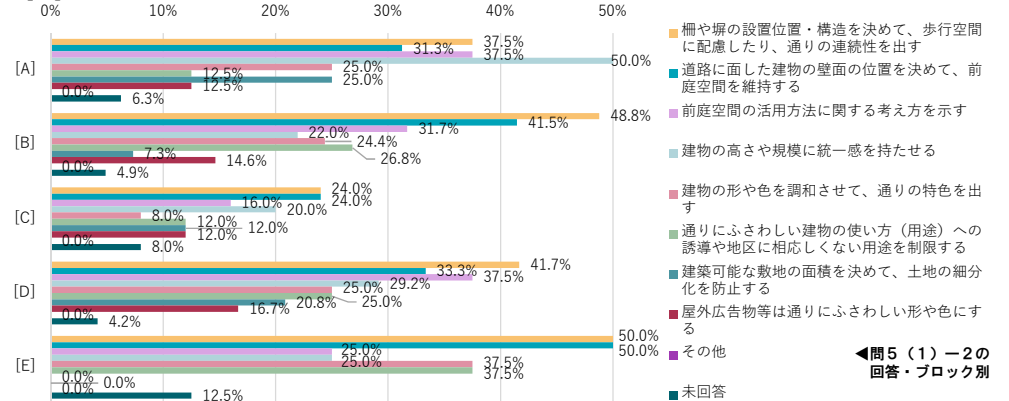


問5(1)-2. ※問5で「はい」と答えた方、何に対するルールがあればよいと思いますか？3つまでお選びください。

・「柵や塀の設置位置・構造」、「建物の壁面の位置」、「前庭空間」、「建物の高さや規模」に関するルールを決めて、通りの連続性や一体感の創出が必要との意見が多かった。



・ブロック別では[A]においては、比較的「建物の高さや規模」に関する意見が多かった。  
 ・[B]においては、比較的「柵や塀の設置位置・構造」に関する意見が多かった。



問5(2). ※問5で「いいえ」と答えた方、どのような方法で保全するとよいと思いますか？（自由記述）

・景観や街並みに関するアイデアのほか、歴史的建造物に関する告知やイベント等の提案があった。  
 ・法的な規制がない独自のルールでは効果が期待できない、保全するには手遅れといった意見があった。

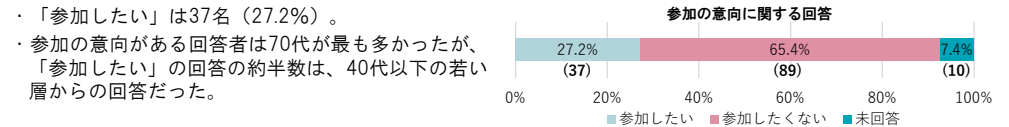
## V 本町通りのまちづくりに関する自由意見

問7. 本町通りのまちづくりに関するご提案やご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

・本町通りの安全性を求める声は多く、都市計画道路の整備（道路の拡幅）に関する意見もあった。  
 ・歴史や街並みの保全と通りの活性化のほか、前庭空間の活用やイベントの開催など、本町通りのまちづくりに期待する声があった。

## VI 「沿道組織」への参加の意向

今後、本町通りのまちづくりを皆様と協働で進めるために「沿道組織」の立ち上げを検討しております。「沿道組織」が立ち上がった際に、「沿道組織」に参加し、一緒にまちづくりを行う意向はありますか。



## ◆ アンケート結果の考察と今後のまちづくりの方向性

### <アンケート結果の考察>

・前庭空間の活用について、8割の方が肯定的な意見であり、地域として一定の理解があるため、今後は土地所有者との調整が必要になってくる。  
 ・本町通りの課題として、歴史的な雰囲気を生かした、活気を感じるような街並みづくりがあげられている。それらに対する取組として、沿道のルールづくりやイベント等の開催などが求められている。また、行政に対しては安全が確保された歩行空間の実現を求めている。  
 ・多くの人が本町通り独自のルールが必要だと考えているが、法的な規制と自主的な配慮では、意見が分かれている状況であるため、まずは、自主的な配慮を求めるルールづくりから着手することが望ましい。

### <今後のまちづくりの方向性>

・本町通りの魅力を高めていくために、沿道にお住まいの方々と行政が協働で街並みづくりや道路の安全対策に取り組んでいく。  
 ・今後は「沿道組織」を中心として、まちづくりのルールや前庭空間の保全や活用方法等について話し合いながら本町通りのまちづくりを進めていく。